

施策3 食品の安全性確保のための体制の充実

1 食品の安全に関する調査・研究の推進

ア 農薬の使用量低減のための研究の推進

①化学合成農薬低減に向けた試験項目(営農支援課)

	基準値	平成22年度実績	平成24年度 実績	目標値		
				H24	H25	H26
		2課題/年	2課題/年	2課長/年		
施策内容	県産農産物栽培における化学農薬や化学肥料低減のための試験研究を実施します。					
平成24年度 実施状況	IPM (Integrated Pest Management) の考えに基づき、化学農薬以外の防除技術を開発するために、病害虫の発生生態調査や化学農薬散布体系見直しのための試験を実施しました。					
平成24年度 計画	化学農薬の使用低減のための技術開発を、農業研究センターを中心に実施します。					
平成25年度 計画	化学農薬の使用低減のための技術開発を農業研究センター、病害虫防除技術センターを中心に、技術の実証を普及センターを中心に実施します。					

イ 家畜の疾病予防及び原因究明のための病性鑑定の充実

①疾病原因の究明を行った検査頭羽数(畜産課)

	基準値	平成22年度実績	平成24年度 実績	目標値		
				H24	H25	H26
		7,000件/年	7,493 件/年	7,000件/年		
施策内容	家畜の疾病対策として、疾病家畜の検査並びに病性鑑定を実施します。					
平成24年度 実施状況	前年度同様、生産農場で発生した家畜疾病の鑑定を行うと共に、家畜疾病の清浄性を確認するため、サルモネラ菌等のモニタリング検査や、疾病の蔓延がないかを確認する浸潤状況調査等を実施し、当該疾病の清浄性確認を行いました。					
平成24年度 計画	家畜の疾病予防及び原因究明のための病性鑑定の検査を実施します。					
平成25年度 計画	家畜の疾病予防及び原因究明のための病性鑑定の検査を実施します。					

ウ 食中毒についての調査研究

①食中毒菌汚染実態調査検体数(生活衛生課)

	基準値	平成22年度実績	平成24年度 実績	目標値		
				H24	H25	H26
		H22年度目標値：150 検体 152検体/年	111 検体/年	食品の食中毒菌汚染実態調査実施要領に基づく 110検体/年 110検体/年		
施策内容	沖縄県食品監視指導計画に基づき、沖縄県の地域特性や過去の食中毒状況等を踏まえ、食品関連事業者に対して監視、指導を実施します。					
平成24年度 実施状況	平成24年度食品の食中毒菌汚染実態調査実施要領に基づき、汚染食品の排除等、食中毒発生の未然防止対策を図るため、流通食品の細菌汚染実態を把握することを目的とし、県内流通野菜、食肉などについて実施しました。平成24年度は、111検体ですが、本調査は国による事業であるため、調査に参加する自治体数により、毎年度検査検体数に増減があります。					
平成24年度 計画	流通食品中の食中毒菌による汚染実態を把握し、食品事業者に対し、食品等の衛生的な取扱いについて指導します。					
平成25年度 計画	流通食品中の食中毒菌による汚染実態を把握し、食品事業者に対し、食品等の衛生的な取扱いについて指導します。					

工 食品検査施設における信頼性の確保

①内部点検の実施施設数(生活衛生課)

基準値	平成22年度実績	平成24年度 実績	目標値		
			H24	H25	H26
	9施設/年	9 施設/年	9施設	8施設	8施設
施策内容	食品衛生検査施設における検査を正確かつ迅速に実施するため、検査に係る業務の日常の管理が重要であることから、信頼性確保部門責任者(又は責任者の指名する職員)が内部点検を年一回以上実施します。				
平成24年度実施状況	検査対象品の取扱い状況、検査方法・検査結果、各検査機器の日常の点検記録等の文書の確認や、試験室の管理状況等12項目の点検をしました。				
平成24年度計画	業務管理の状況を確認するため、信頼性確保部門責任者(又は責任者の指名する職員)が年一回以上実施します。				
平成25年度計画	業務管理の状況を確認するため、信頼性確保部門責任者(又は責任者の指名する職員)が年一回以上実施します。				

②精度管理(微生物・理化学)の実施回数(生活衛生課)

基準値	平成22年度実績	平成24年度 実績	目標値		
			H24	H25	H26
	各2回/年	2 回/年	各2回/年		
施策内容	食品衛生検査施設の検査員の検査技術の水準を確保するため、年2回検査を実施し、検査精度の評価をします。				
平成24年度実施状況	食中毒菌等の細菌検査、牛乳の成分分析等を実施したところ、検査員は概ね良好な検査精度状態であることが確認されました。				
平成24年度計画	食品衛生検査施設の検査精度を評価するために、衛生環境研究所で調整された試験品を指示された方法で年2回実施します。				
平成25年度計画	食品衛生検査施設の検査精度を評価するために、衛生環境研究所で調整された試験品を指示された方法で年2回実施します。				

③外部精度管理調査への参加施設数(生活衛生課)

基準値	平成22年度実績	平成24年度 実績	目標値		
			H24	H25	H26
2施設/年		2 施設/年	2施設		
施策内容	本県の食品衛生検査施設の検査精度を全国レベルで確認するため、(財)食品薬品安全センターが実施する外部精度管理調査に参加し客観的な評価を受けます。				
平成24年度 実施状況	衛生環境研究所及び中央食肉衛生検査所の2施設が参加し、微生物検査を2項目、理化学8項目の調査に参加しました。一部改善が必要な事項があったため、原因の究明を及び改善措置を行っています。				
平成24年度 計画	細菌及び理化学の各分野に2施設参加します。				
平成25年度 計画	細菌及び理化学の各分野に2施設参加します。				

2 緊急事態における体制の維持・強化

ア 緊急時の関係各課の連携の推進(数値目標なし)

施策内容	緊急事態が発生した場合には、沖縄県健康危機管理対策要項等に基づき対処し、全庁的に対処する必要がある場合は、沖縄県食品の安全安心推進本部において、関係課による幹事会を開催する等、緊急事態への対処及び拡大防止に努めます。
平成24年度 実施状況	全庁的な食品の安全安心に係る緊急事態の発生はありませんでした。
平成25年度 計画	引き続き、全庁的な緊急事態への対処を念頭におき、食品の安全安心推進本部として、関係課と連携を密にします。